

事前予約が
必要です



郷土を学ぼう 第4回 語り部養成講座

令和4年 12月11日

午後1:30~3:30

飛騨高山まちの博物館
研修室

「洲さき」の美学に酔いしれる120分

古い町並の最南端に位置し、地区最古の建造物の一つ、洲さき(すぎき)は今年9月20日、地域の特色を良好に伝える近代和風建築として、国の重要文化財に指定されました。その酔いしれるような魅力を伝えるため、本講座を企画しました。令和元年からの調査に係った奈良文化財研究所の福嶋啓人氏、料亭洲さきの洲岬孝雄氏、文化財課長の牛丸岳彦が、文化財指定までに至る道のり、建築上の特徴、社交場として人々を魅了する洲さきの美学などについて語ります。

【鼎談】

至極の飛騨美学 料亭洲さきを語る

ふくしま ひろひと

福嶋 啓人氏

(奈良文化財研究所都城発掘調査部遺構研究室研究員)

すぎき たかお

洲岬 孝雄氏(株式会社洲さき 代表取締役)

牛丸 岳彦(高山市教育委員会文化財課長)

申し込み方法

下記へ電話・メール・FAX
もしくは右のQRコードから
申し込み



申し込み締め切り

令和4年12月7日(水)

定員

60名(応募者多数の場合は抽選となります)

申し込み・問い合わせ先

飛騨高山まちの博物館
〒506-0844 高山市上一之町75
TEL: 0577-32-1205
FAX: 0577-35-1970
Mail: machihaku@city.takayama.lg.jp



明治期の「洲さき」(「商工技藝飛騨之便覧」より)